公益財団法人 ――― 産業と科学をつなぐ研究所。
名古屋産業科学研究所

医工連携イノベーション推進事業（地域連携拠点自立化推進事業）

2021年度国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）委託事業

医療機器産業支援センター
Keystone for Medical Device Industry
医療ニーズをドライビングフォースとした
医療機器開発のエコシステム形成と
医療機器産業基盤の構築
和俄破
Think Global, Act Local.

Copyright ⓒ2022 K.M.D.I. All Right Reserved

M3
Mission

ミッション

医療機器産業育成

- ベンチャー有望技術を利用した事業化伴走支援（成功体験をつくる）
- 医療ニーズの抽出と自社の開発に活かすための医療従事者による意見交換会を開催（※）
- 医療機器開発人材育成（※）
- 全国の支援機関とのネットワークを活かした医療機器産業育成

（※）：信州大学医療機器産業地域貢献・人材育成モデルの継承

Copyright ©2022 K.M.D.I. All Right Reserved

V
Vision

ビジョン

外部との相互作用によって時間とともに「柔軟」かつ「機敏」に変化する開かれた組織体

キーストーンとしての役割を担う
（キーストーン＝エコシステム全体の命運を担う存在）

健全（生産性、堅牢生、ニッチ創出）なエコシステム（多様性、順応性）の構築と維持し、モノづくり企業、CRO、ベンチャーキャピタル、医療機器メーカー、製薬企業など複数のニッチプレーヤーが本拠点で構築するエコシステムに信頼して参加でき、自己の能力を発揮できる「場」の提供

※ キーストーンとは、イノベーションを主導してエコシステム全体の生産性を高め、多様性により環境変化に対応するキャパシティを確保することによりエコシステムの安定を高めるエコシステムの中心的な存在と定義される。
※ ニッチプレーヤーとは、キーストーンによって提供されるサービスを利用しながら自らが能力を発揮できっ領域に特化することで健全なエコシステムにおけるイノベーションを総合的に創出する存在と定義される。

Copyright ©2022 K.M.D.I. All Right Reserved

M.I.
Mind Identity

組織理念

市場ニーズを考慮して、開発リスクを抑えて事業化できる仕組みづくりと運用

Market Driven

- ゴールは収益化

Borderless

- 大学横断的、地域横断的、多分野横断的
- 各プロジェクトごとに医療機器開発に最適なチームを作り事業化を目指す
- 次世代医療トレンドに即した、短期間で成功確率の高い新規技術シーズを世界中から収集し、事業化即戦力として導入

事業内容

1. 技術事業化支援

◆事業課パートナーマッチング支援

◆特別目的事業体、ベンチャー創出

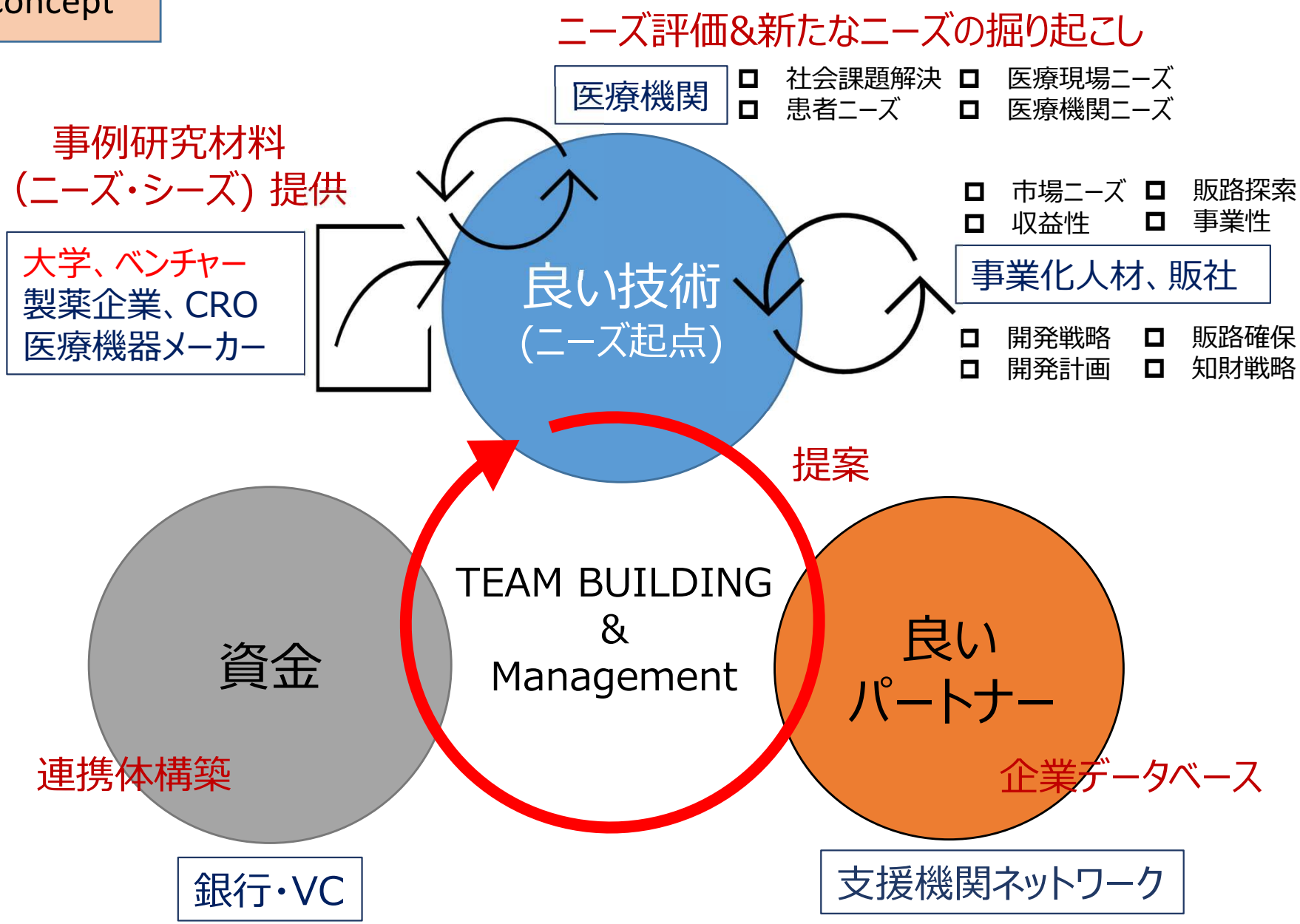
2. 医療機器開発エコシステム構築

3. 医療機器産業育成と開発人材育成支援

Copyright Ⓒ2022 K.M.D.I. All Right Reserved

B.C.
Concept

事業の取り組み



Copyright ©2022 K.M.D.I. All Right Reserved

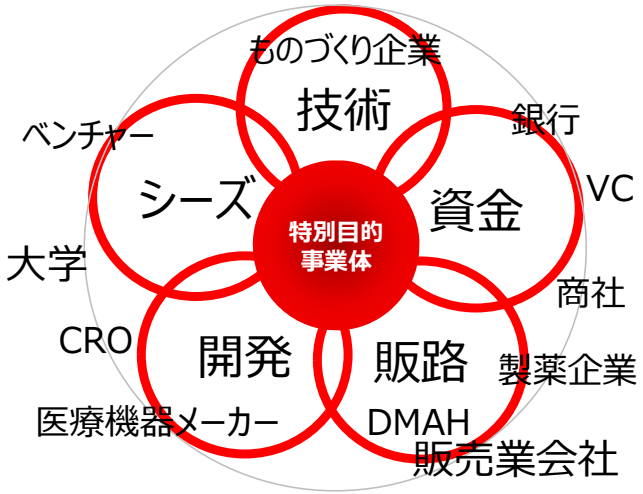
M1 Mission ベンチャーを中心に据えた医療機器産業エコシステム拠点を構築する

特別目的事業体（SPVまたはジョイントベンチャーの設立を促進し、新たな医療機器産業エコシステムの拠点を中部地区に形成する

■ベンチャーシーズ探索(良いシーズを選択)

事業化までの時間軸が明確に定められ、かつ成功確率の高い海外ベンチャー技術を日本でジョイントベンチャーを構成して、事業化に取り組む。

■事業化に向けたチームビルディング



Copyright Ⓒ 2022 Chubu TLO All Right Reserved

M2
Mission

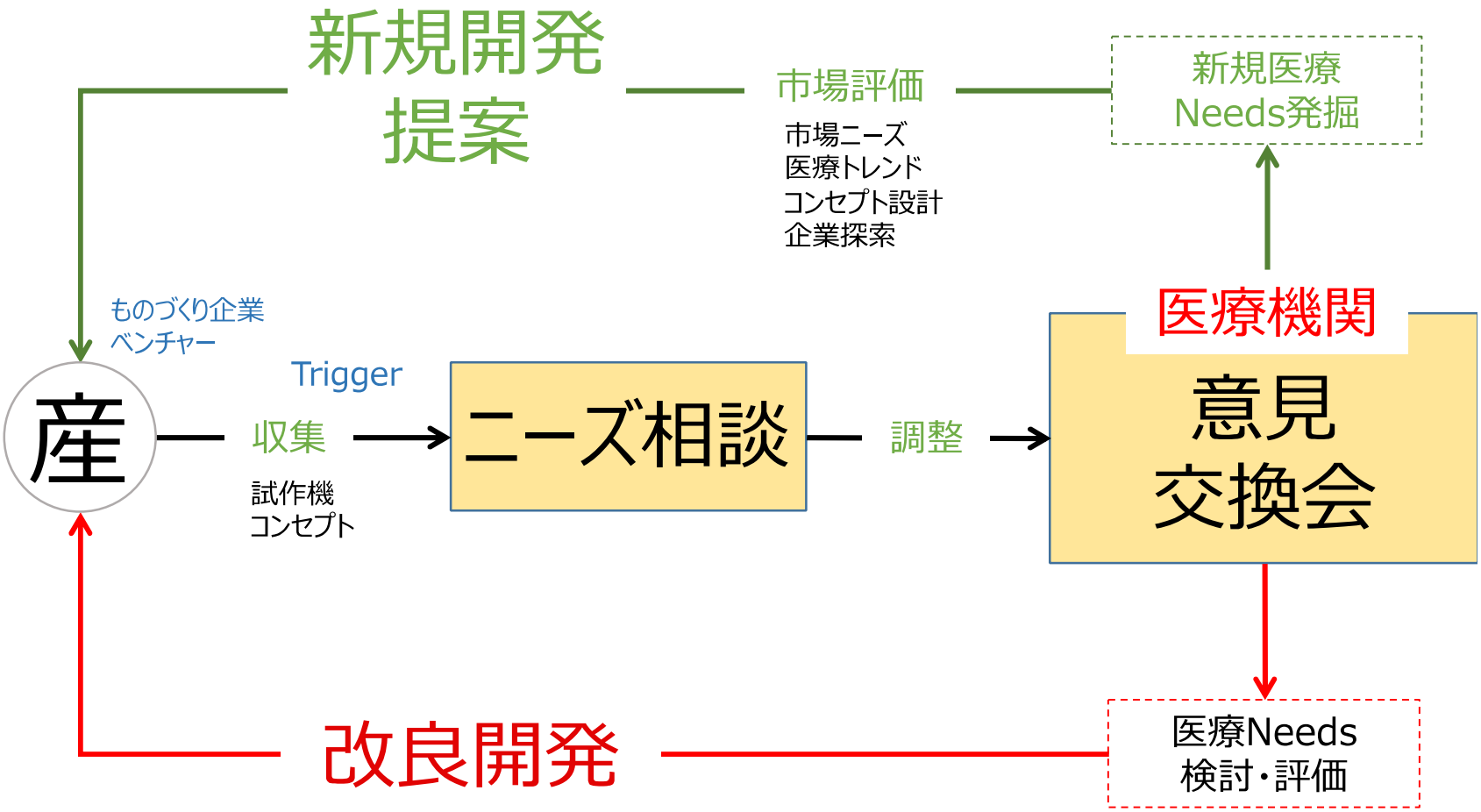
医療ニーズをドライビングフォースとした医療機器開発のエコシステム形成と医療機器産業基盤の構築

- 地域企業および海外での医療機器開発案件を事例として医療現場ニーズの検証、評価を複数の医療従事者での意見交換会を実施する。本意見交換会では、ファシリテーションによる新たな医療現場ニーズの抽出も行う。
- 本取り組みにより参加企業は医療現場ニーズに基づいた医療機器開発、改良を進めることができる。また、新たに抽出された医療現場ニーズは、ものづくり企業の次の医療機器開発シーズとなる。さらに、そのシーズが次の意見交換会の事例検討案件となり、新たな医療現場ニーズ抽出の材料となる。
- 以上のように本事業では、医療ニーズをドライビングフォースとした医療機器開発エコシステムの構築を目指す。
- 事業性の高い医療機器開発案件を収集し、 企業連携体を構築して事業化を目指す。

Copyright Ⓒ2022 K.M.D.I. All Right Reserved

D1
Details

医療機器開発エコシステム



Copyright ©2022 K.M.D.I. All Right Reserved

M3
Mission

医療機器産業育成と医療機器開発人材育成支援

【産業育成】

- ベンチャー有望技術を利用した事業化伴走支援（成功体験をつくる）
- 意見交換会により医療ニーズの把握し、自社の開発に活かす

【人材育成】

- 今後医療機器分野への新規参入企業の増加が想定される当地区において、医療機器開発に関わる企業人材不足は、喫緊に対応すべき課題である。
- そこで、信州大学の体系化されたeラーニング等の人材育成プログラムの活用し、当地区の医療機器産業基盤の人材面からの構築を行う。
- 当センターが、当地区開催予定セミナーにおける企業紹介及び普及活動を行い、中部地区モノづくり企業医療機器産業人材の育成を推進する。

Copyright ⓒ2022 K.M.D.I. All Right Reserved